

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	音声言語処理特論		
英文授業科目名	Topics on Spoken Language Processing		
開講年度	2005年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-情報通信工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	情報通信工学専攻		
担当教官名	尾関 和彦		
居室	西9 - 603		

公開E-Mail	授業関連Webページ
ozeki@ice.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
音声や自然言語を自動処理するための最新の技術を習得することを目標とする。

【前もって履修しておくべき科目】
学習認識システム特論（C専攻科目） 音声言語処理基礎論（C専攻科目）

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
教科書は使用しない。

【授業内容とその進め方】
音声処理や自然言語処理の分野の最新の論文を題材として，輪講形式で学習を進める。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】
出席と毎回の発表状況により成績を評価する。

電気通信大学 平成17年度シラバス

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問や相談は随時受け付ける。

【学生へのメッセージ】

音声処理や自然言語処理は発展を続けている分野である。このような分野の最新技術について、積極的に学びたい人に参加を勧めます。

【その他】